



神奈中情報通信



(株)神奈中情報システム TEL:0463-22-8804 FAX:0463-22-8815

■■この「神奈中情報通信」は、私たちと何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■

◆少林寺拳法部「関東OB総会」今昔物語◆

こんにちは！お世話になっております。神奈中情報システムの大森です。今回は私が担当です。よろしくお願いいたします。



さて、私がかつて大学時代に少林寺拳法部で活動していたことは、何度か書かせていただきました。現在、私はそのOB会の関東支部長を務めています。関東と言ってもその範囲は広く、東京を中心に北海道から静岡までをカバー。所属するOB・OGは約70名にのぼります。この支部長という大役、引き継ぎ手がなかなか現れず、かれこれ20年近く続けています。

その支部長としての大きな仕事のひとつが、毎年11月上旬に行われる「関東OB総会」です。この時期、日本武道館で少林寺拳法部の全国大会が開かれるため、京都にある大学から現役学生たちが大挙して上京。それに合わせてOB・OGや本部役員を招集し、総勢50名規模で総会を催します。

この総会、昔と今とではその様子が驚くほど様変わりしました。今回は、そんな少林寺拳法部・関東OB総会の「今昔物語」をいくつかご紹介します。

まず1つめは、集合時の光景。私が現役だった頃は、OBが来る2時間前には学生が現場に到着し、店の前に学ラン姿で一列に並び、先輩が通るたびに大声で挨拶をするのが慣例でした。それが今回はどうだったかというと、一番乗りで会場入りしたのは私。現役学生たちは開始1、2分前に現れ、格好も学ランではなく、今風の爽やかな部専用ブレザー。昔ながらの「硬派」な雰囲気はどこにもありません。

2つめは、飲食時の力関係。昔はOBにお酒を注ぐのは学生の仕事で、それも正座して両手で注ぐのが鉄則でした。食事の取り分けもすべて学生の役目。ところが今は、OBが学生にお酒を注ぎ、料理を取り分けてあげます。飲酒のルールも厳格になりました。昔は「大学生＝成人」というどんぶり勘定でお酒を飲まされる（2枚目へ→）



(続き→) こともありましたが、今は未成年への提供は厳禁。成人であっても無理強いは一切 NG で非常にスマートな食事会へと変貌を遂げています。

3つめは、現役学生への接し方。かつては先輩の無茶振りで芸をさせられたり、酔った勢いで説教されたり、ときには顔を叩かれるようなこともありました。しかし現在は大学や本部からのコンプライアンス遵守の通達もあり、学生に過度な緊張を強いることはすべて禁止。完全に民主的な集まりになりました。

ところが、これだけ気を配っていても、先日の総会では冷や汗をかく場面が。最後に校歌を歌う際、リード役の現役主将が緊張で冒頭の歌詞を忘れ沈黙してしまったのです。すると、昭和世代の OB が「しっかりせえ！」と怒声を浴びせ、一瞬で空気が凍りつきました。私は慌ててその場をなだめましたが一筋縄ではいきません。

その後も、昭和の感覚が抜けない大先輩方を私が注意すると、今度は矛先がすべて私に向き、集中砲火を浴びる羽目に。学生へのコンプライアンスは守られても、私個人へのコンプライアンスは全く機能しておらず、もう踏んだり蹴ったりです。

とはいえ、同じ部で汗を流した、何十歳も年の離れた先輩後輩がひとつの場所に集まり、昔話をしたり近況を語り合ったりできるのは、非常に貴重で意義深いことだと感じています。この絆は大切に守っていきたい。ただ、支部長という重荷だけは、一日も早く若手の誰かに引き継ぎたいと切に願う今日この頃です。

◆発行者コラム◆

総会がなんとか無事に終わった翌日、10個ほど上の先輩からさっそく私の携帯にクレームのメールが届きました。「店が暗くて顔が見えない」「他室の雑音で声が聞こえない」「料理が脂っこくて胃がもたれる」……。2026年11月の総会では、これらをすべてクリアしなければなりません。支部長の役を誰も引き継ぎたがらない理由が、まさにこういうところにあります。もう、トホホでしかありません。大森

■この通信がご不要の方は1枚目にお名前ご記載の上、FAXしてくださいませようよろしくお願いいたします■

【発行元】

 株式会社
神奈中情報システム

バス事業者、旅客・貨物輸送事業者が求めるシステムの構築から運用までをサポート！

株式会社神奈中情報システム

〒254-0034 神奈川県平塚市宝町3番1号

平塚 MNビル11階

TEL: 0463-22-8804 FAX: 0463-22-8815

発行責任者: 神奈中情報システム

